

令和3年4月1日

令和3年度 清瀬市立芝山小学校 学校図書館経営方針

清瀬市立芝山小学校図書館長

寺井 俊敬

1 学校の教育目標

- よく考え、それをやりぬく子
- より明るく、みんなと仲良くできる子
- そして強く、心身ともに健康な子

2 めざす学校図書館像

- 読書に親しみ、読みを深める学校図書館
- 授業に役立つ学校図書館

3 学校図書館経営の基本方針

東京都教育委員会及び清瀬市教育委員会の教育目標並びに清瀬市教育マスタープラン、児童の実態や地域・保護者の願いを踏まえ、自ら考え、進んで取り組む力（自学力）を育むために、よく読み、よく書くための言語力（言語力）を育むために、他者とかかわる力（かかわり力）を育むために、読書活動を推進するための基本方針を以下に設定する。

- 自ら考え、進んで取り組む力（自学力）を育むために
学校図書館を活用し、各教科、総合的な学習の時間等において、調べ学習を行っていく。
- よく読み、よく書くための言語力（言語力）を育むために
多くの本に親しむことで読書の楽しさを味わい、読書の習慣を付ける。
- 他者とかかわる力（かかわり力）を育むために
読書活動を推進し、友達や教師の本の紹介を読んだり聞いたりして、読書の幅を広げる。

4 特色ある取組の推進

- 読書ノートを一人一枚持ち、1年間の読書の記録をカードに記入する。
- 多読賞（低学年100冊、高学年50冊）該当児童に、図書委員会から記念のしおりをプレゼントする。
- 全学年で、音読集を活用し、家庭学習と連携を図り、音読・暗唱指導の充実していく。
- 毎週金曜日朝の時間を全校読書の時間と設定し、読書活動の充実を図っていく。
- 読書週間を年2回実施し、心に残った本を友達と紹介し合ったり、昼の放送で本の紹介をしたりする。

5 学校図書館運営

【重点1】

- 学校図書館は、読み物を読む等の情操教育を育む他、各教科、総合的な学習の時間等での調べ学習においても活用していくために、授業中を中心に活用していくとともに、長期休業中等にも活用していく。

【重点2】

- 学校図書館は、公共図書館、公民館、地域社会と密接に連携を図る。

【重点3】

- 図書館だより、学校ホームページ等を通じて、児童、保護者、地域などに学校図書館の広報活動に取り組むように努めていく。

6 学校図書館部の構成

- 図書館長 寺井 俊敬（校長）
- 図書館副館長 本間 章郎（副校長）
- 司書教諭 飯塚めぐみ
- 学校図書館支援員 中原 香

7 年間活動計画

月	主な取組	取組例
4月	○図書館開館に向けての準備 ○図書館オリエンテーション	・図書館教育推進計画の立案・予算案の作成 ・利用指導, 個人カードの作成 ・図書委員会の指導(カウンター当番, 朝読の動きなど) ・学級文庫の貸し出し ・学校図書館の利用の仕方やマナー、十進分類法や蔵書等の紹介
5月	○貸し出し数を増やす。 ○総合的な学習の時間など、授業での利用を増やす。	・購入希望図書のアンケートをとり, 購入する(随時) ・図書の発注(随時) ・図書委員会作成のポスターなどによる蔵書の紹介 ・「図書館を使った調べる学習コンクール」の紹介 ・学習に関連した本のコーナーの設置
6月	○読書週間の実施	・「図書館を使った調べる学習コンクール」に向けた指導 ・読書週間に向けた図書館利用についての広報
7月	○夏休みの読書に関する情報発信	・「図書館を使った調べる学習コンクール」に向けた指導 ・夏休みの読書参考おすすめ本コーナーの設置 ・学級文庫の回収・蔵書整理
8月		・蔵書の点検
9月	○図書館便りの発行	・新刊紹介・学級文庫の貸し出し ・読書感想文の指導・清瀬の100冊読書感想文コンクールの紹介
10月	○読書週間の実施	・読書週間に向けた図書館利用についての広報 ・学習に関連した本のコーナーの設置
11月		・学習に関連した本のコーナーの設置
12月	○冬休みの読書に関する情報発信	・冬休みの読書の参考おすすめ本コーナー設置 ・学級文庫の回収
1月	○学習活動や授業に図書館が利用されるように働きかける。	・進路に関する図書のコーナー設置 ・学級文庫の貸し出し・新刊紹介
2月		・学習に関連した本のコーナーの設置
3月	○年間活動の反省と来年度の準備	・学級文庫の返却・蔵書整理

8 その他(年間読書目標冊数、ボランティア活動、推薦著書など)

- 1回の貸し出しは、一人2冊までとして、1週間で返却する。
- 夏季休業中は、一人3冊まで貸し出す。
- 学校図書館支援員、保護者による図書館ボランティアによる読み聞かせを行う。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため実施未定。